

設置と安全上のガイドライン

(日本語版)

▲ 注意：本製品は専門の施工業者による設置のみを対象としています。

▲ 注意：システムやアクセサリを改造しないでください。不正な改造は、安全性、規制への順守、システム性能を損なう原因となる可能性があります。

▲ 注意：本製品は、ESD (Electro Static Discharge：静電気放電) の影響を受けやすい機器です。取り扱いには注意してください。

Note：ControlSpace ESP-00 Dante™ network カードは ESP-00 Series II、ESP-00 (PC 315228)、ESP-88 (PC 313419) エンジニアードサウンドプロセッサと互換性があります。

この度は SR システム用に Bose® ControlSpace® ESP-00 シリーズ II エンジニアードサウンドプロセッサをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、Bose ESP サウンドプロセッサのオプションの Dante network カードを取り付けるために、基本的な設置と安全上のガイドラインを専門の施工業者様に提供するものです。設置を開始する前に、本書をお読みください。

Dante network カードは Dante ネットワーク用に設計された機器とオーディオ信号の送受信を可能にします。このカードは 16 チャンネルの音声信号受信と 16 チャンネルの音声信号送信が行えます。

最善のネットワークについて、Dante コントローラーの使い方、Dante Virtual Soundcard を使用して PC や Mac と接続する方法についての詳細は、www.audinate.com をご参照ください。

入力チャンネルの追加とルーティング、セットアップやモニタリングは、pro.Bose.com にある Bose® ControlSpace® Designer™ ソフトウェアを用いることで可能です。

ESP-00 Series II engineered sound processor に Dante カードを取り付けるには、以下の指示に従ってください

1. ESP の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. 8 本のネジを取り外して、天面カバーを外します。
3. 2 本のネジを取り外します。これらのネジは保管しておきます。
4. 本体ケース内にカードを配置します。カードの LED の位置が本体ケース前面の穴の位置と合っていることを確認します。また、カード側面のコネクタの位置がマザーボード上のコネクタの位置と合っていることも確認します。ケース底部の黒い取り付けガイドを使用し、溝を利用してカードの位置を決定します。図 1 をご参照ください。
5. カード上のコネクタの位置がマザーボード上のコネクタの位置と合ったら、ゆっくりと押し込んでコネクタ同士を接続します。図 2 をご参照ください。
6. 保管しておいた 2 本のネジでカードを固定します。
7. 天面カバーを元に戻し、8 本のネジを締めます。
8. 電源コードを差し込み、ESP をオンにします。

図1

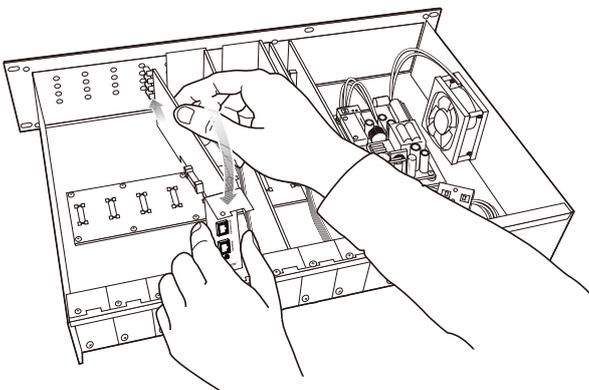
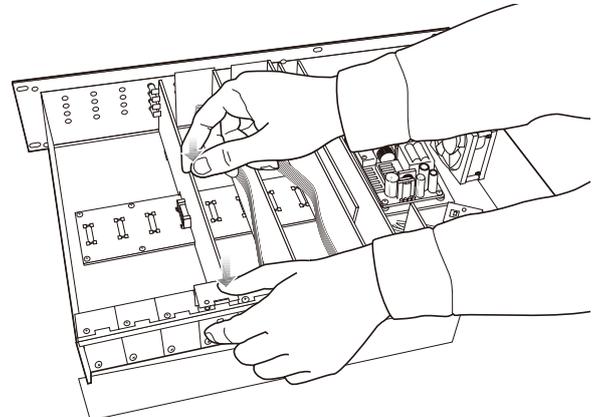


図2



9. ControlSpace® Designer™ ソフトウェア (version 4.0 以降) を使用して、カードが適切に挿入されたことを確認します。
 - スキャンを押して、ソフトウェアによってカードが検出されることを確認します。
 - カードが適切に取り付けられた場合は、ESP を右クリックしてそのプロパティを表示すると、ESP 内の適切なスロットに Dante が表示されます。
10. カードが検出されない場合は、取り付けの手順の 1~9 を繰り返してください。カードが完全にコネクタに押し込まれていることを確認し、本体ケース内でカードが適切に配置されていること確認してください。
11. Dante card の設定についてより詳しい情報をお知りになりたい場合は、ControlSpace® Designer™ ソフトウェアガイドをご覧ください。